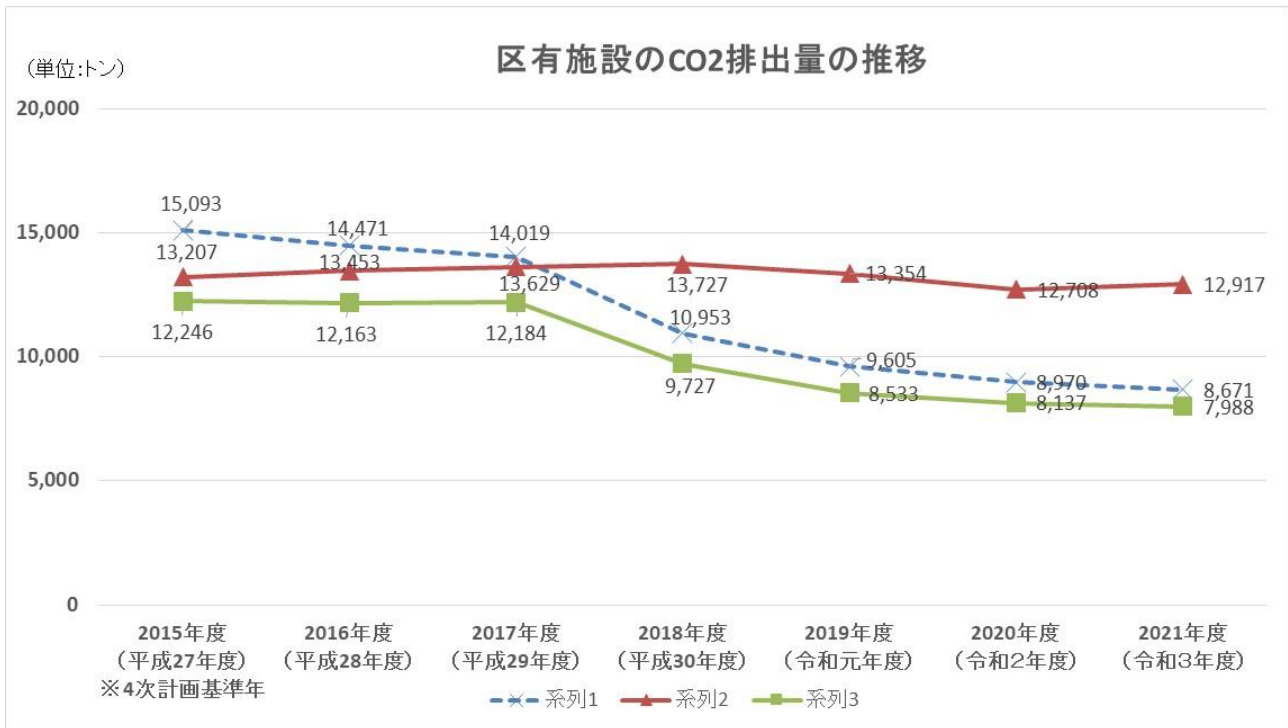


令和3年度年次報告

令和3年度の区有施設におけるCO₂排出量は次のとおりです。



系列1 当該年度の調整後排出係数で算出
令和3年度のCO₂排出量 8,671 トン (前年度比 3.3%の減)

系列2 1990年度の排出係数で算出
 ⇒導入している電力事業者に関わらず、一律1990年度の東京電力排出係数
 (0.000380t-CO₂/kWh) を用いて算出しています。
令和3年度のCO₂排出量 12,917 トン (前年度比 1.6%の増)

系列3 1990年度の排出係数で算出
 ⇒第4次実行計画策定にあたり、低炭素型電力事業者の導入効果を評価するため、
 CO₂排出量を再計算しました。低炭素型電力を使用している施設のCO₂排出量は、
 低炭素型電力排出係数により算出しています。
 ※詳しくは、第4次実行計画 資料5 をご参照ください。
令和3年度のCO₂排出量 7,988 トン (前年度比 1.7%の減)

排出係数：エネルギーを消費したときに発生するCO₂を算定するための値をいいます。

$$\text{CO}_2 \text{ 排出量} = \text{エネルギー使用量} \times \text{そのエネルギーの CO}_2 \text{ 排出係数}$$

電気の排出係数は、毎年度変動します。

系列1 実際のCO₂排出量を把握するため、当該年度の排出係数を用いて算出 (参考値)

系列2

系列3

} エネルギー使用量の削減量を評価するため、1990年度の排出係数を用いて算出